

# 東村山市民新聞



第181号  
定期購読料  
1部150円



## 「それが創価公明の案態だ」！！

### 真相伝える「市議会だより」の内資、強引「書き換え」が失敗に 編集後記の「書き換え」を謀る

「公明・石橋」と佐藤が、必死に書き換えを要求したが、破綻！



2月1日発行の市議会だより210号8面に「編集後記」(下記)が載っている。当番の朝木直子議員が書いたものだ。今定例議会で議会基本条例が可決され、この市議会だよりでは、他の議案に優先して、条文の全文を掲載することとなった。大会派中心の議会運営や市民に見えないところでの議会内調整、特定会派への差別や排除など、現実には条例の理念

とは程遠い気がするが、パワーマンスだと言われないよう、条例に恥じないような議会運営をしていくべきだ市民への大切な議会報告であるこの「市議会だより」の紙面作りも真面目に取り組んでいきたい。

この19行の編集後記はごく当たり前のことが書かれてあるだけだが、創価公明と佐藤市議には、市民に知られると困ると見えて、朝木議員が原稿を編集会議に提出した直後から、必死に書き換えを要求し始め、朝木議員が拒否すると、ど

うするかを議長に決めるよう要求した。結局、朝木議員はこれを拒否し、他の編集委員も公明側を支持せず原稿のとおりとすることで決着した。問題の議会基本条例は、公明・石橋市議が委員長長の特別委員会にて条文化が検討されてきた。が、第1条や第9条の趣旨は、議会の責務として、市政運営を担当する市長と馴れ合いを排し、監視チェックをすることだが、現市長の与党の公明は

## 運動公園のD51保存を

前号2面既報の市内恩多町の運動公園に展示されている蒸気機関車は76年にできる」(第20条)は「市長主導の議会軽視」になりかねない、という理由でこれを削除する修正案を提案、可決という事態になった。

JRから無償で貸与されているが、多くのパーツが持ち去られ、見るも無残な状態になっている。

## 渡部市長が提案した「まちづくり条例」を、自民党市議団が修正案を提出、ますます市長の本性明らかになる「公明だけが与党」「まちづくり基本条例」で証明

自民総支部、渡部市長の「まちづくり条例」に異議続出！

渡部市長は、「東村山市の自治の基本的な考え方」を定める目的で「まちづくり条例」を提案したが、「市民」「市民参加」「協働」など条文の基本的な文言の定義付けがなく、何を言っている

かわからない。担当の諸田経営政策部長などは「『市民』という考え方は非常に幅が広く、個々の事象が生じた時に改めて定義することが適切と考え、あえてここでは定義してない」と答弁する始末で、

この人物が、定年後も部長席に居座り続ける創価信者だというのだから呆れる。このようなテララメな条例に、自民党東村山総支部から異論が噴出、自民党市議団も長時間紛糾した末、「市長自ら住民投票を発議

佐藤、大塚両市議は、この「まちづくり条例」の原案に、公明とともに賛成したが、賛成しなかった会派に対して、暴言を吐くなどしている。(4面に続く)

自民党よりも、渡部市長を馴れ合い、一心胸体であり、市長と馴れ合いを排することか、市長を監視するなどといったことは、ありえない。そこで草の根・矢野議員は、「毎週委員会・毎月本会議」を行う「市議会通年制」を取り入れ、年4回だけの本会議の現行方式を改革するのでなければ、市長を監視し、市長との馴れ合いを排することに担保がないに等しい、と主張した。公明を激しく批判している

Town News

# 市議選のまじげり争論に 親公明・佐藤、共産市議らに暴言！



おかしな行動とる市議も！  
由から、本  
来与党であ  
る自党内  
部でも紛糾  
し、ついに  
は市長提案

12月定例市議会の最終日に、市長が「まちづくり基本条例」案を提案したが、条例自体の内容の不備や、考え方が議会や、市民を軽視しているなどの理由から、本来自党内でも紛糾し、ついに市長提案

の条例原案を支持したのは公明党と佐藤市議、大塚恵美子市議だけというありさまで、結局、原案を修正し自民党案が可決されるといふ、提案者市長としては面目丸つぶれの結果になった。共産党市議団はこの条例には賛成しなかったが、公明党市議以上の公明党ぶりを発揮している佐藤市議は、

「なぜ賛成しないか？」

何を思ったか、共産党が質疑後に賛否の保留を表明すると、共産党市議団の控え室に、血相を変えて駆け込み、大声で、「どうしてこの条例に賛成しないのか」と怒鳴り、まるで「共産市議団」が約束を破ったかのように息巻いた。

佐藤市議は、共産・福田かつこ市議と日頃から仲がよく、どうもこの二人で、共産も条例案に賛成するというような話があったのに電力会社の労組の影響力が働き、自民・公明だけでなく、野党側にも、「脱原発」が支配的世論となることを阻む力が働いた。福島第一原発のメルト

▼ 都知事選挙は、舛添211万票、宇都宮98万票、細川95万票、田母神61万票という結果に終わった。▼ 予想とおり、脱原発票は2分され、舛添票より合計でも18万票少なかった▼ 脱原発の方向へ日本を押し進めたいと思う多くの人は、細川・宇都宮陣営の協力一本化を願ったが、舛添を推薦した首相など自民・公明は、原案推進が脱原発に勝ったかのように、大喜びして再稼働を一気に進めようとしている。

▼ 舛添が勝てば、当然予想された結果で、これを見てても、今回の都知事選の最大の争点が「脱原発」こそ支配的世論だという証明をすることだったが、マスコミ遠のいた「脱原発」社会

ひどい保存状態

## なぜできぬ「脱原発」一本化

発行人

矢野ぼづみ

三等の世論操作で、都知事選挙の争点は、脱原発だけではないという方向へまもなく歪められてしまった。▼ だけでなく、宇都宮陣営にも、同様の傾向が見られたばかりか、民主党・連合

ではないか、と市議の間では噂かたれている。それにしても、佐藤市議の態度は、他の政党の賛否について、抗議するとうような立場にないだけに、常軌を逸していると思われる。佐藤市議は、共産・福田か

## 納得できない使用料値上げに人件費含む

市内の公共施設の使用料のうち、青葉地域センターの使用料だけが、今年7月から、50%2000円上がって600円になる。午前9時半から午後9時半までで、午前、午後、夜間の区分ことの料金となる。

市側の説明によると、使用料の計算には、職員の人件費や建設費、光熱水道費を合算したとしている。しかし、この青葉地域センターは地域住民が組織を作り自主管理をしている。従って市役所職員の人件費はからないはずだが、使用料の計算には市役所職員人件費も合算しており、地域住民側には、今回の使用料値上げには納得できないとの声強い。この使用料値上げは、昨年十一月議会できまったが、値上げに賛成したのは、自民・公明・佐藤・赤羽・三浦の各市議ら。

# 創価ら条例提案の見掛倒し

## まともに見えるのは形だけ

▼12月市議会で、創価公明を中心に、議会基本条例という名の条例を作った。

▼地方議会は、すでに基本的事項は、憲法や地方自治法で定められており、市議会多数派が市長と馴れ合ったり、監視を怠ったりしなければわざわざ条例で定める必要はない。

▼この条例は、創価公明が中心になって特別委員会で作られたが、その代表の石橋光明市議は「東村山市は自治体ではない」などと地方自治法のイロハさえ知らない人物なのだ。議会が首長を監視し馴れ合いを排する目的で基本条例を定めるのであれば、

### くさのお通信



発行人・矢野議員の頁

### 矢野議員略歴

愛媛県・松山市出身／松山東高・東京外大卒／外大全共斗・ノンセクト（無党派）として大学卒業。以後、庶民・弱者の立場を貫く／私塾代表／市社会教育委員／回地自治会会長／自由人権協会員／市川房枝記念会議員（維持員）／アマネスティ会議員／保育園つくりの努力／現市議会議員／地元FM局キャスター

▼ところが創価公明などは首長が痛くも痒くもない現行の定例会「年4回制」はかえりよとせず、名前だけこれを「通年議会制」にしようとしている。このやり方では、市長と「馴れ合いを排し、厳しく監視」できるはずがない。

▼現市長と2人3脚の創価公明は市長の手足を縛りかねない「毎週委員会・毎月本会議」の「議会通年制」はどうしても拒否する態度を続け、

合いを排するというのが、制度的にどうやって担保するのか担保はあるのかということ。石橋 それらを含めて、理念としてその方向で進んでいきましよう、ということですよ。

矢野 どうやるか、方法がないことがわかった。9月26日第3回の特別委員会の集約として「通年制議会について」は別途特別委員会を設置して検討する」と

特別委員会の集約として「通年制議会について」は別途特別委員会を設置して検討する」と

特別委員会の集約として「通年制議会について」は別途特別委員会を設置して検討する」と

特別委員会の集約として「通年制議会について」は別途特別委員会を設置して検討する」と

議員全体で集約した内容まで勝手に書き換えるなどしたため、私（草の根・矢野）は、形だけで中身の無い条例制定の共犯者になるのはまっぴら御免というわけで、特別委員は辞任した。

▼以下は、12議会最終日の議会基本条例に関する石橋委員長（公明）と草の根・矢野議員の質疑応答の要旨。

★ ★ ★  
議長 質疑ございませんか。  
矢野 議長、一問一答じゃないんですか。

議長 一問一答じゃないよ。一問一答でやります。議会基本条例は議員全員が賛成してほしい、と言ってましたが、本件には、長時間、莫大な時間をかけながら、全く魂が抜けているので、私は賛成するわけにはいきませんので、以下繰り返していきます。

（中略）  
矢野 本件条例案には各所に「2元代表制」によるか、石橋委員長は大嘘をついている。集約したことを実行したのか、法律の権限と位置づけのあるものをつくったのか。

石橋 9月26日の議会基本条例特別委員会の議事録はそのとおりです。別途通年制の特別委員会を設置することになったが、現在設置されてはおりません。

特別委員会の集約として「通年制議会について」は別途特別委員会を設置して検討する」と

特別委員会の集約として「通年制議会について」は別途特別委員会を設置して検討する」と

### 矢野ほづみ議員 議員報酬会計報告

★収入の部	13.12~14.1
1 報 酬	769,625
期 末 手 当	887,862
返 上 金 額	48,500
★支出の部	
事 務 所 費	137,000
通 信 資 料 費	53,265
裁 判 関 係 費	60,000
市 民 新 聞 費	300,000
国 保 住 民 税	275,300
矢 野 生 計 費	230,000
積 立 金	601,922
△支出合計	1,657,487
☆返上合計	5,956,390

★ 議員報酬のお手盛り値上げに反対し、市議員よりも多いボーナスの減額提案分は返上します。

日照被害など建築紛争で議員に相談したい方は、お早めに、電話393-2663へ。ただしお断り

# ★納得いかないコーナー

このコーナーは、日頃感じている納得いかないことがらを、思い切って世間にぶつけてみようという、意見や情報交換の場です。編集部も取材し応援します。電話でも葉書でも結構です。としとし、お寄せ下さい。

## ★「野党」の協力を!

▼二月九日の都知事選挙は極めて残念な結果に終わりました。これまで選挙にそれほど熱心に関わってこなかった多くの市民の方々が脱原発を求めて、細川元首相に投票したのに対して、反原発の運動に熱心に関わってきた人たちは宇都宮候補に投票しました。

▼出力調整テスト反対の行動を四国電力に対して高松



市川房枝記念会

## 朝木直子議員 議員報酬会計報告

★収入の部	13.12~14.1
報酬	779,825
期末手当	887,862
返上金額	58,388
★支出の部	
光熱水費	72,310
電話等料金	71,525
活動費	47,526
市民新聞費	300,000
裁判関係費	60,000
国保住民税	355,000
朝木生計	230,000
積立金	521,126
△支出合計	1,657,487
☆返上合計	4,869,680

★議員報酬のお手盛り値上げと  
公社評議員報酬に反対し、市議員  
より多いボーナス分は返上します。

## インサイド・レポート



編集長 朝木直子

# 都知事選に考えること

政治を変えるために選挙を求めること

▼これまでの経験や生き方からすれば、違いがそれそれあるのが私たちですが、この都知事選の結果、脱原発の時代が日本に来るのは、まだ先に延びてしまいました。二月の都知事選はその意味では、シングルイシュー選挙ピラにも公表していま

① 市議会だよりに「議会基本条例」が大きく掲載されていましたが、ごく当たり前のことばかりが並んでいるようです。逆に言うと、今まではこういう基本的なことまできていない議会だったまで出かけて行った当時、現在は脱原発を叫ぶ政党系の人たちは、「核の平和利用は否定しない」と主張していました。小泉さんは細川さんを応援するに際してこれまで原発を認めてきたことを率直に反省し応援の選挙ピラにも公表していま

② 朝木明代議員殺害事件関連の裁判記事を久しぶりに読みました。矢野議員の勝訴は当然ですが、捜査機関がこの事件を捜査せずに放置していることには納得できません。絶対に風化させ

たのでしよつか。(諏訪町 会社員)

編集長略歴

▽諏訪町出身、化成小・2中、都立高武蔵・慶大卒/会社勤務/高齢者団体役員/市川房枝記念会(維持員)/自由人権協会/アムネスティ会員/母・明代議員殺害事件後、遺志を継ぐ



## 市民新聞提供ニュース

地元FMラジオ局「多摩レイクサイドFM」で、市民新聞提供のニュースを、6時・9時・13時・18時・21時・24時に放送しています。ラジオのダイヤルは「FM79.0MHz」です。

でも良かったように思います。私たちの生命・健康が第一と考えるからにほかなりません。

③ 市職員の採用試験は競争率がとても高いのに、議員や管理職職員の親族が多いです。美住町 高齢者ほか

せることなく、真相究明の闘いを続けて下さい。応援しています。(本町 高齢者ほか)

★おまかせ

朝木明代議員殺害事件について矢野議員と朝木直子議員が執筆した『東村山の闇』は、「第三書館」で発売中です。書店またはインターネットで注文すれば入手できます。

★売りますこのみ値段の10%の掲載料が必要です。(申込みは、葉書またはファックスで、連絡先は明記を。(3963)26693へ。)

☆切りは発行から1ヶ月。抽選の上・当選者には、ご連絡を差し上げます。

- ★無料で譲って
- ★テレビ
- ★PCラック
- ★ノートPC
- ★洋ランの苗
- ★電子ピアノ
- ★東洋ランの苗
- 無料で差し上げます
- ★花瓶(10個セット)
- ★和ダンス
- ★和テーブル
- ★ラジカセ(CD・MD・カセットテープ・ラジオ)
- ★布団
- ★ファックス電話

## 「情報コンビニエンス」

無料で譲って

- ★テレビ
- ★PCラック
- ★ノートPC
- ★洋ランの苗
- ★電子ピアノ
- ★東洋ランの苗

無料で差し上げます

- ★花瓶(10個セット)
- ★和ダンス
- ★和テーブル
- ★ラジカセ(CD・MD・カセットテープ・ラジオ)
- ★布団
- ★ファックス電話

